第72回全国高等学校 PTA 連合会大会宮城大会に参加しましたので、

ご報告いたします。

報告者 執行部 宮武

<大会概要>

テーマ 豊かな杜につむぐ虹の光

~しなやかな強さで生き抜く力~

日 程 令和5年8月24日(木)~25日(金)

会 場 全体会 カメイアリーナ仙台

分科会

第1 東京エレクトロンホール宮城

第2 カメイアリーナ仙台

第3 トークネットホール仙台

第4 仙台国際センター

第5 仙台サンプラザホール

第6 川内萩ホール

参加者 約6,000人・オンライン参加併用

大会 1 日 8 月 24 日(木)

○教育視察(希望者)

東北大学キャンパスツアー 震災遺構見学(名取市・松島町)

○アトラクション

県内高校生による合唱映像上映

- ○開会行事
- ○分科会 6 会場

第1分科会 地域教育

第2分科会 学校教育

第3分科会 レジリエンス教育

第 4 分科会 情報交換会

第5分科会 防災・減災教育

第6分科会 主権者教育

○閉会行事

大会 2 日 8 月 25 日(金)

- ○アトラクション
 - 「白A」によるプロジェクションマッピング
- ○開会式、表彰式
- ○記念講演

講師 仙台育英学園高等学校 硬式野球部監督 須江 航 氏

○閉会式

〈大会1日目〉

震災遺構の仙台市立荒浜小学校と荒浜地区を見学しました。小学校校舎の3階廊下には浸水後がはっきりと残っており、震災体験を当時の先生や生徒達が語っている映像が上映されていました。避難する時は家族を迎えに行かず、個々で逃げなければいけない。そのために、災害時にどこへ逃げられるか、どう連絡を取るかなど日頃から家族で話し合っておいて欲しいとご教示いただきました。

第 2 分科会では、「ICT で広がるキャリアデザインの光」〜多様な挑戦で広がる世界〜と題した講義とパネルディスカッションを受講しました。1.AI 時代の学びと変化 2.自己革新と持続的な学び 3.テクノロジーの活用と教育の変革 4.キャリアデザインと未来の展望について講話後、QR コードを読み込みチャット方式のパネルディスカッションが行われ、時代の進化を肌で感じました。

〈大会 2 日目〉

仙台育英学園高等学校野球部の須江航監督による講演で、野球指導を通して子供との関わり方などを語ってくださいました。「相手が聞きたい言葉しか伝わりません。 だから何を求めているのか相手に聞くことが大切です。」「現代の学生は選択ネイティブで、何かを強制されたり、叱られたりすることに耐性がありません。主体性が重要なので、目的や理念を明確にすることが大切です。」とおっしゃっていました。

「相手が求めていることを、ベストなタイミングでアドバイスする。怒ったり叱ったりした後は、ケアすることが大切であり、叱る側も叱ることに依存してはいけない。学生主体でなければならない。「しない」と「できない」は違うという事を理解しなればいけない。」など思春期の子供との関わり方の参考になることがたくさんありました。叱ることに依存せず子供主体であることを意識して、子供との関わり方を見直したいと思います。